

『阿南市史第六巻』（羽ノ浦近現代編）の発刊

阿南市史の最終巻となる『阿南市史 第六巻』（羽ノ浦近現代編）を発刊しました。

平成18（2006）年3月20日に阿南市は那賀川町、羽ノ浦町と合併し、新阿南市として再出発しました。近年、阿南市関係の自治体史として刊行されたのは、阿南市史、那賀川町史、羽ノ浦町誌があります。そのうち、旧羽ノ浦町時代に羽ノ浦町誌歴史編第二巻（近代・現代）が未刊となっていたため、阿南市史のなかに空白が生じていました。本巻は、その空白を埋めるため、『阿南市史第六巻』（羽ノ浦近現代編）として編集したものです。

今後、政治・経済・生活面の混乱など、未曾有の困難を乗り越えて生きていくためにも、阿南市の歴史・風土・文化や先人の行き方に学ぶことが重要だと考えます。

発刊	令和4年3月
発刊部数	1,000冊
閲覧場所	各公民館 各図書館、文化振興課窓口、阿波公方・民俗資料館窓口
購入場所	文化振興課窓口、阿波公方・民俗資料館窓口
購入金額	1冊 3,000円
仕様	A5版 640頁
目次	

第九編 羽ノ浦近現代史

第一章 明治維新から昭和前期

第一節 明治期の羽ノ浦	}	第四節 産業・経済
第二節 大正・昭和前期の羽ノ浦		第五節 交通・郵政・通信
第三節 昭和恐慌と戦争の時代		第六節 教育・文化

第二章 現代のふるさと羽ノ浦

第一節 現代羽ノ浦の歩み	}	第五節 社会の変化と課題
第二節 経済活動の復興と町の変貌		第六節 教育・文化
第三節 農水産業と工業		第七節 平成の大合併と閉町
第四節 第三次産業の発達		

第三章 人物風土記

※ 年表

問い合わせは 文化振興課（電話22-1798）